

平成26年

日本の

# ど真ん中岐阜で会いましょう!!

## ② 北アルプスの山々 (飛騨山脈)

槍ヶ岳、穂高岳、乗鞍岳など3,000メートル級の山々がそびえ、クライマー憧れの名峰が並ぶ。今は、ロープウェイで穂高に、自動車道で乗鞍へ向かうこともOK。(絶景! 絶景!)

## ① 飛騨高山 (高山市)

「飛騨の小京都」、高山。年に2度の高山祭りには、 騨人の心意気が詰まっている。(観光客人気No.1! 世界の高山、飛騨牛も待ってる!)

## ⑦ 下呂温泉 (下呂市)

天下の名泉、下呂。林羅山が、有馬、草津とともに日本三名泉に数えた。お湯なめらかで、肌がツルツルになる「美人の湯」だ。(ええ湯やよ! いっぺんいりゃあーせ)

## ⑧ 世界遺産・白川郷 (白川村)

世界文化遺産に登録された合掌造りの集落。冬、雪の降り積もった白川郷はライトアップされて幽玄の世界を醸し出す。(  本っていいな! って気になる)

## ④ 関の刃物 (関市)

理想的な風土条件(良質の土と等)を備えた土地が、「関の孫六」で知られる「折れず、曲がらず、良く切れる」関の刀を生んだ。(うちの爪切り、信じられないほど良く切れる!)

## ⑩ 郡上踊り (郡上市)

「♪郡上なあ〜八幡、出ていくときにや〜」。夏、郡上八幡はこの盆おどり歌で明け暮れる。8月13日から16日は徹夜おりだ!(一度おどると、癖になる!)

## ③ 美濃焼 (東濃地域)

美焼が生産される岐阜県東濃地域は、日本最大の陶磁器生産地。信長、秀吉の時代、この地で「志野」が生まれ、やがて斬新なデザインの「織部」が誕生する。(持ってますか?)

## ⑫ 淡墨桜 (本巣市)

淡墨公園にある樹齢1,500年を超えるエドヒガザクラの古木。蕾の時は薄いピンク、満開になると白色、散り際には淡い墨色になる。(言葉にならぬ美しさ!)

## ⑨ 日本のシンドラ・杉原千畝生誕地(八百津町)

第二次大戦、赴任地リトアニア領事館にいた杉原は、ナチスの迫害からユダヤ人等の難民を救うため、外務省訓令に反し、大量のビザを発給6,000人にのぼる避難民を救った。(究極のボラ精神! 日人として、岐阜県人として誇りに思います。)

## ⑪ 関ヶ原古戦場 (関ヶ原町)

「天下分け目」、日本をっ二つに分けた関ヶ原の戦い。徳川家康率いる東軍と石田三成率いる西軍との一大決戦がここ関ヶ原の地で展開された。(歩いてみれば、キミも戦の主人公!)

## ⑥ 木曾三川 (美濃一円)

岐を代表する清流、木曾川、長良川、揖斐川。山地では峡谷をなし、それぞれ濃尾平野を南流し、集まって伊勢湾へ注ぐ。この三川は幾度となく水害を起こし、改修が繰り返され、薩摩藩による宝暦治水は悲劇のドラマを生んだ。(薩摩の皆さんありがとう! 今でも千本松原が堤を守ってます。)

## ⑤ 岐阜城・長良川の鵜飼い (岐阜市)

難攻不落の城、阜城。斎藤道三の居城となり、その後織田信長が城主となって「天下布武」の旗のもと、天下統一をめざした。この岐阜城を背景に、清流長良川では長良川鵜飼が行われる。赤々と燃える篝火を川面に映し、鵜匠と鵜が一体となった古典漁法「鵜飼」は千古の昔に観る者を誘う!(岐阜へ来たらここは必見! 「鵜飼ミュージアム」もあるよ!)

## ⑬ 奥の細道むすびの地(大垣市)

東海道と山道を結ぶ美濃の宿場町、大垣。芭蕉にとって、大垣は旅する上で非常に便利な地、居心地の良いベースキャンプだった。(「奥の細道むすびの地記念館」があるよ!)

岐阜は  
こんなとこだ!  
クイズ!



上の空欄の文字を番号に合わせて下の回答欄に入れば、あなたも「岐阜」が分かる!!

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩-1	⑩-2	⑪	⑫	⑬